

堺自然ふれあいの森 おすすめの歩き方！

冬編

ふれあいの森の園路には、
季節の植物・動物たちの気配・
里山の綺麗な景色など・・・
素敵な出会いがいっぱいあります！
ふれあいの森のスタッフが選ぶ
「おすすめルート」と「園路の見所」
をご紹介します！

①ヤマコウバシ発見！



ヤマコウバシは冬でも葉が落ちないので今の時期は見つけやすいですよ！葉っぱからは香ばしい香りがするので嗅いでみてくださいね！

3枚で1セットの葉が特徴的なタカノツメの紅葉した葉が、足元に落ちています。落ち葉からは甘い香りがします！



①タカノツメの絨毯から出発！

②タヌキのため糞でゴール！

森の館の近くまで戻って来ると、ふれあいの森に暮らすタヌキのため糞があります！タヌキは何匹かが一緒に使う共同便所を作ります！



③見はらし広場で一服

どんな景色が見えるかは裏面で紹介してるで！



④池を覗いてみよう



見はらし広場からしばらく歩くと池を見つけることができます。この池にはたくさんの生きものが暮らしています。冬でもヤゴなどいろんな生きものを見つけられるので、ぜひ覗き込んでみてくださいね！

⑤ヒミズの跡を発見！



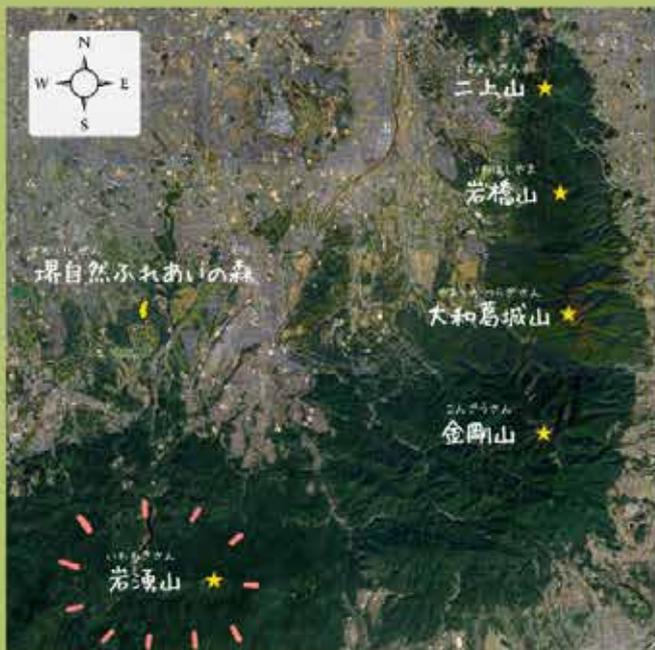
ヒミズは小さなモグラの仲間です！日当たりの悪い場所に浅い溝を掘って暮らしています。目を凝らして探してみてくださいね！

おすすめエリア 見はらし広場

ふれあいの森の南側・東側には山々が立ち並んでいます。見はらし広場まで行くと、この山々を眺めることができます！今回はスタッフおすすめの山である「岩湧山」についてご紹介します！

ふれあいの森を囲む山々

ふれあいの森を空から見てみると、南側と東側に山々があるのがよく分かります！今回の主役の岩湧山はふれあいの森の南側にあります。



岩湧山って？

岩湧山は河内長野市にある標高897.7mの大きな山です。見はらし広場から双眼鏡で見ると、岩湧山山頂の草原を見ることもできますよ！



秋の岩湧山山頂の様子

岩湧山山頂には「キトラ」と呼ばれるススキの草原が広がっていて、秋になると山頂一面が黄金色の絶景になります！このススキは毎年刈り取られ、今でも茅葺き屋根にも使われています。



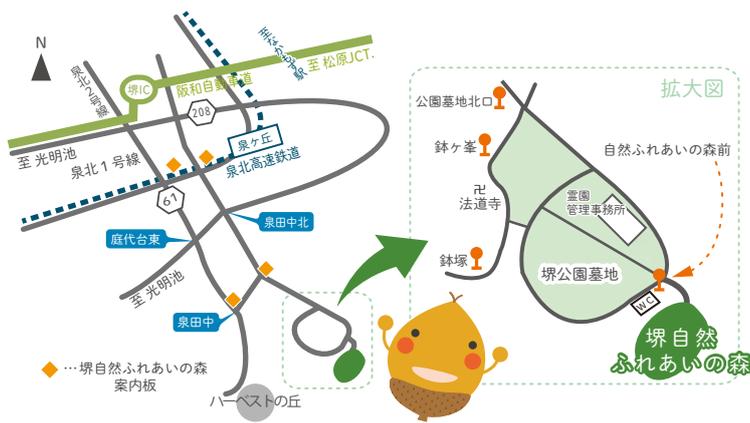
堺自然ふれあいの森

開園時間 9:00～17:30(3月～10月)・9:00～16:00(11月～2月)
休園日 月曜(祝日の場合は、翌日休み)、年末年始
入園・入館・駐車場 無料

〒590-0124 大阪府堺市南区畑1740番地
TEL 072-290-0800 <http://www.sakai-fureainomori.jp/>



Instagram: 堺自然ふれあいの森【公式】 (@sakaishizenfureainomori)
Facebook: 堺自然ふれあいの森



バス 泉北高速鉄道「泉ヶ丘」駅 南側②番のりば「鉢ヶ峯行き」
「公園墓地北口」下車 徒歩 約1,200m
※日・祝は「堺公園墓地行き」あり。「自然ふれあいの森前」下車すぐ

車 阪和自動車道 堺ICより泉北ニュータウン方面へ約7.5Km
「堺公園墓地」を目標にお越してください